

## J-クレジット制度の概要

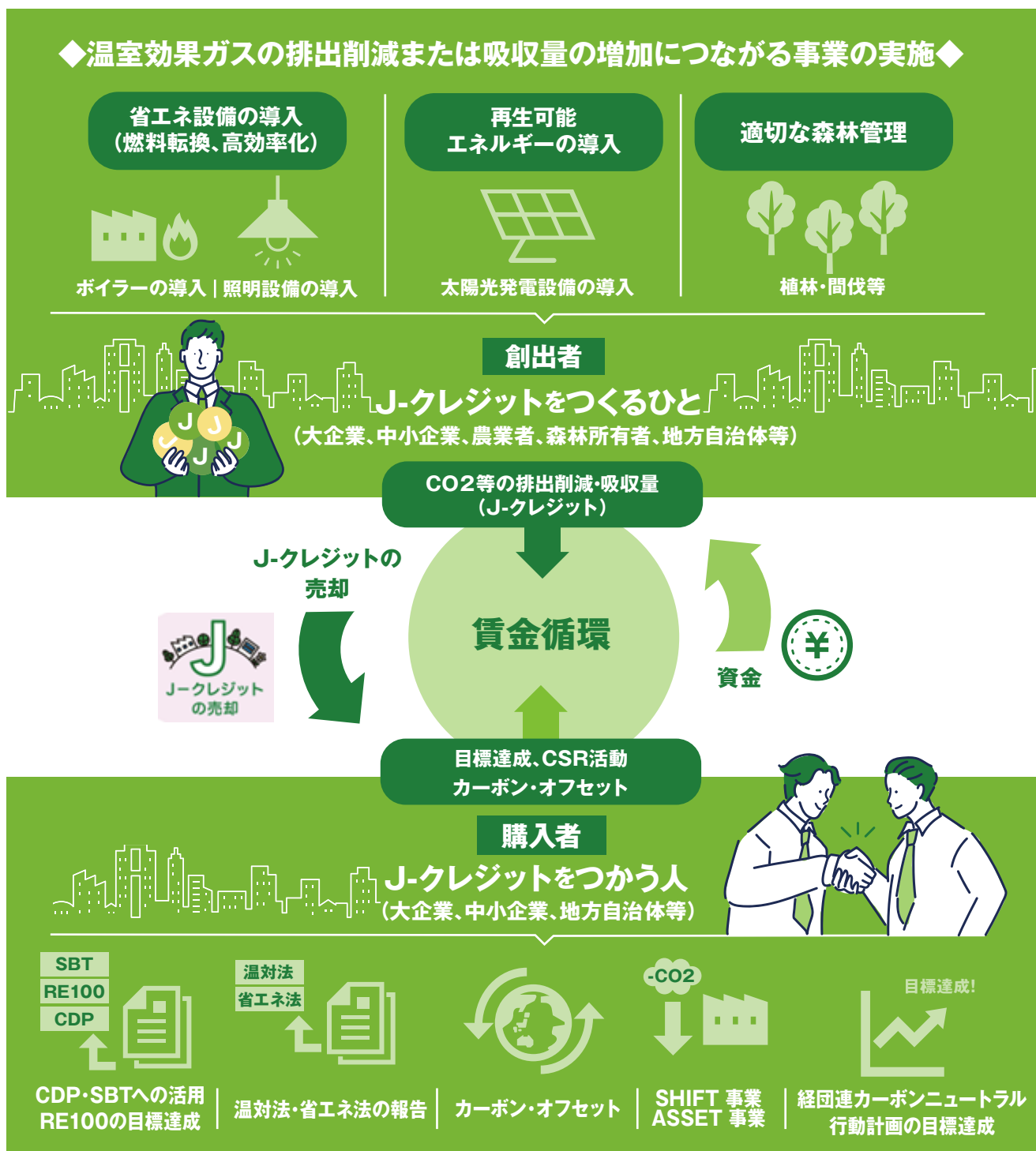
J-クレジット制度は、省エネ設備や再エネ設備導入による温室効果ガスの排出削減量や適切な森林管理による吸収量を、クレジットとして国が認証する制度です。

### J-クレジット制度の仕組み

- ▶ **省エネ設備**の導入による温室効果ガスの削減量
- ▶ **再エネ**の活用による温室効果ガスの削減量
- ▶ 適切な**森林管理**による温室効果ガスの吸収量



「クレジット」として国が認証

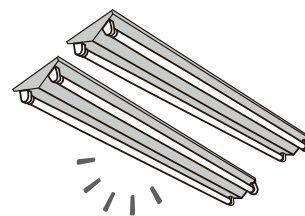


### J-クレジットモデルケース

#### ◆更新前◆

条件: 100Wの蛍光灯 700台  
稼働時間: 3,950時間/年  
消費電力: 276,500kWh/年  
排出係数: 0.000453t-CO2/kWh  
年間排出量: 125t-CO2

更新前の照明設備

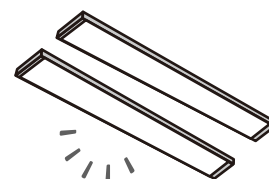


#### ◆更新後◆

条件: 20WのLED 700台  
稼働時間: 3,950時間/年  
消費電力: 94,500kWh/年  
排出係数: 0.000453t-CO2/kWh  
年間排出量: 25t-CO2

更新前の古い設備より電力使用量が削減される。

省電力の照明設備



#### 電力使用料金

蛍光灯 約1300万円 /年  
LED 約450万円 /年  
約850万円のコスト削減!

-CO2 年間100t  
J-クレジットとして認証!

12万円程度の収入※  
※1t-CO2あたり1200円  
ほどで取引とした場合

引用: J-クレジット制度ホームページ

引用: 内閣府沖縄総合事務局 2023年度J-クレジット制度沖縄地域活用事例集

## ◆J-クレジット制度の対象となる事業◆

- 日本国内で実施されること。
- プロジェクト登録申請日の2年前の日以降に実施(稼働)されたものであること。(≠遡れるのは2年未満)
- 類似制度や本制度で、同一内容の排出削減プロジェクトが登録されていないこと。
- 設備投資回収年数が概ね3年以上であること。
- 審査機関による第三者認証を受けていること。
- 本制度で承認された方法論に基づいていること。

### 【プロジェクトの認証対象期間】



J-クレジット制度について詳しく知りたい方はホームページをご覧ください。 <http://japancredit.go.jp/>

出典: J-クレジット制度ホームページ

